



仲間とともに
その23
やまゆり会

この日はスイーツを持ち寄っておしゃべりも。そのようすから仲の良さが伝わってきました

避難後、佐藤美喜子さん(関根・松塚)の手ほどきで一閑張を作るようになった皆さん。都合を合わせて週に1度は集まります。会長「生きがいね。皆で食事会や旅行に行ったりするのも楽しみ」とにっこり。佐藤キミノさん(大久保・外内)も「皆と友達になれたことが一番」と言います。純粋に物作りを楽しむ会ですが、「こんな物を作ってほしい」と頼まれたり、講習会を依頼されたりすることも。筆字の達人、創作デザインの名人もいて、個性を活かした物作りを楽しんでいます。

- 活動データ
- 竹や木の編み組に和紙や布を貼り柿渋を塗って仕上げる「一閑張」を楽しんでいます。
 - 松川第二応急仮設住宅の集会所で活動。借り上げ住宅等からも参加があります。
 - 依頼を受け被災地や避難先で講習会も行ってきました。

2/6 思いひなく「ふるさと学級」



「久しぶりだ」と言いつつも早くてまていな仕事ぶり

福島大学が村や市民団体と協力して開設した「ふるさと学級」が3月末までに五科目(裁縫・食物・歴史・方言・フィールドワーク)合わせて26回の授業を行います。この日は松川第二応急仮設住宅の集会所で、高橋トク子さん(深谷)を講師に凍み餅作り

表紙 再開した村の乳幼児健診 視力検査に使う「ランドルト環」を手に、何だか楽しそうだね。P16の記事もご覧ください。

昔の嫁さんは皆やったんだよ。田仕事のいっぶくの時間なんか食べたわね

何十年ぶりかな。昔は1俵も2俵もやったの。しばらくぶりであんなに楽しかったよ

菅野ツメ子さん (長尻)

菅野里子さん (巖平)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。